

## 『宗門総合振興計画にかかる総局巡回』報告

等についての質問がなされ

去る六月一六日午前一〇時より、総局

から本多総務、高橋副総務ら一行が外出され、教区からは、役職者の方々や各寺院関係者七十七名の参加のもと、「宗門総合振興計画にかかる総局巡回」が開催された。

出席者には資料として、『宗門総合振興計画』（パンフレット）、『第二十五代専如門主「伝灯奉告法要」の団体参拝について』、『本願寺新報特別号』を配付、また第二十五代専如門主「法統伝承」及び宗門総合振興計画の説明DVDを視聴した後、岡西法英教区会議長が座長になり協議が行われた。

出席者十一名の方より今回の宗門総合振興計画推進費収支計画の予算二百億円に関連して質問がなされた。主な内容としては、当教区においても門信徒の方々が高齢化し、年金生活者や独居老人も増加しており門信徒の方々そして寺院においても経済的に厳しいという現状が訴えられ、前回の親鸞聖人七五〇回大遠忌宗門長期振興計画が当初計画より二年短縮して終了になった理由、宗派から配付される書籍・掲示伝道のポスター、法話集への要望、また寺院に対する人的な支援

これらの質問に対し、「伝灯奉告法要

の日程が決まり、その意義を宗門内に広く伝えるため、親鸞聖人七五〇回大遠忌宗門長期振興計画が二年短縮して終了し、宗門の新たなスタートとしてこの宗門総合振興計画を策定した。

本計画は過疎の問題、門信徒の方々の高齢化の問題等にも配慮し、また宗門を取り巻く厳しい状況を踏まえて推進していく」と述べられた。

また、「予算の執行についても無駄をなくし効率的な運用を心がけ、要望のあった掲示伝道のポスター、法話集の作成についても担当部署と相談し対応していきたい。そして若手僧侶の育成と過疎対策については、若手僧侶を過疎地域の寺院へ派遣し研鑽の場とする等を検討している。また、今後も皆さまからいろいろな意見を頂戴し、本計画に反映していきたい」との返答がなされた。

配付された説明資料及び説明DVDについては、教務所にて保管しております。必要があれば配付・貸出いたします。

## 西本願寺高岡会館 永代経法要のご案内

下記の通り高岡会館の永代経を勤めます。お誘いあわせてお参りください。

日時：7月17日（金） 日中 午前10時・逮夜 午後1時半

法話：高岡教区布教団布教大会

午前； 瀧山 志穂 師（氷見市論田 願正寺衆徒） 山岸 智史 師（高岡市福岡町 珉照寺住職）

午後； 村上 昂文 師（高岡市佐野 西養寺衆徒） 岡西 法英 師（高岡市内島 教願寺住職）

お昼にお齋（お弁当）を準備しております。午前・午後あわせてお参りください。

## 得度習礼講習会申し込み期限について

本講習会については、教区報6月号にご案内を同封いたしましたとおり、8月26日（水）～27日（木）に福光教堂にて開催いたします。

なお、申し込みの締め切りは、7月25日（土）午前中までとなっておりますのでご注意ください。

平成26年4月1日制定の宗則により、得度習礼については、「習礼を受けようとする者は、別に定める場合を除き、事前に得度習礼講習会を受講しなければならない」との規程が制定されました。

## 平成27年度教区賦課金納入について

5月当初、各ご寺院様宛に教区賦課金の告知書を送付させて頂きました。

納入期日は告知書に記載してありますように前期分が7月31日、後期分が12月25日迄となっておりますので早期の納入をお願い致します。尚、今年度の教区賦課金は2014（平成26）年度の宗派賦課金の120%が依頼額となっております



『真宗入門講座(若い女性のための仏教講座)』が開催

七月四日(土)、西本願寺高岡会館において『真宗入門講座 若い女性のための仏教講座』が開催された。

本研修会は、今まであまりお寺に馴染みのなかった人たちや若い女性を対象に、真宗の基本的知識を学ぶとともに、み教えが実際の生活の中でどのような意味を持つてくるのかを考えることをねらいとして設定されたもの。

『ご講師の巢山一哉さん(富山教区 圓福寺住職)のご法話では、『浄土真宗の教章』私の歩む道』をもとに、本尊・聖典・教義などの基本的知識の解説とともに、「浄土真宗とは自分が助かって終わり、という教えではなく、今度は自分が仏となって人々を救うというのが最大の特徴である」とお話しされた。

『ご法話の後には、仏教婦人会コーラス『瑠璃の響き』による讃歌指導があり、「のんのさま」「パドマの華」「娘たちよ」を参加者の皆さんとともに唱和された。

参加者からは「普段は中々聞くことができない、教義や聖典などの基本的なことが聞けて良かった」「自分が普段の生活の中で教えをどう頂いているのかを振り返ってみようと思います。」「コーラスの皆さんとの合唱が楽しかった」などの声が寄せられた。

全戦没者を悼み平和を願うつどい2015

テーマ 「被爆ピアノ演奏会」

～ピアノが奏でる平和への願い～

内容 第1部 全戦没者追悼のつどい  
第2部 被爆ピアノ演奏会

竹内佳代さんによるピアノ演奏と高岡龍谷高校生による絵本と詩の朗読を行います。どうぞお誘い合わせてご来場ください

・日時 7月31日(金)午後6時30分～9時

・会場 西本願寺高岡会館1F 礼拝堂

各寺院様にチケット並びにちらしを郵送いたしております。

6月24日(水)高岡市文化ホール

にて前進座特別講演「如月の華」一九條武子ものがたり一が上演され、600名余りの方に観劇いただきました。

観劇されました皆様をはじめ、ご協力くださいました、教区内13組・仏教婦人会連盟・寺院女性会連盟の皆様

に厚く御礼を申し上げます。  
ありがとうございました。

高岡教区黎明・諸種講座の開催について

下記の日程にて2015年度の黎明・諸種講座を開催いたしますので、お参りくださいますようお願いいたします。

加藤 正人氏(東海教区・布教団副団長)

8月2日午前5時～ 川上組永念寺 8月3日午前5時～ 砺波組照伝寺

池田 幸雄氏(安芸教区・本願寺派布教使)

8月1日午後7時～ 若神組善興寺 8月2日午前5時～ 若神組善興寺

8月3日午前5時～ 糸岡組万明寺 8月4日午前5時～ 砺波組報恩寺

8月4日午後2時～ 川上組福光教堂

南 眞琴氏(福井教区・本願寺派布教使)

8月1日午前5時～ 若神組善興寺 8月2日午前5時～ 砺波組明覚寺

篠原 順亮氏(富山教区・布教団副団長)

8月4日午後2時～ 戸出コミュニティセンター



## 御同朋の社会をめざす運動の「コーナー」

### 再び繰り返される「聖なる戦い」という虚言

ヤスクニ問題専門委員会が企画した「非戦・平和公開学習会」のフィールドワークで、金沢市の石川護国神社に行ってきました。同神社にある「大東亜聖戦大碑」を見学するためです。私もその存在は以前から知ってはいましたが、実際に高さ十二メートルもの巨大な碑を目の当たりにした時、その異様さ奇怪さに思わず言葉を失いました。御存知ない方には是非、一度、現地を訪ねられることをお勧めします。

この碑は、「村山談話」に反発した旧軍人や右翼団体主宰者らが中心となつて一九九六年に設立した建立委員会が基金を募り、一億円をかけて二〇〇〇年に竣工したものです。大碑の表には「大東亜聖戦大碑」、裏には「八紘爲宇」、また寄付を寄せたとされる個人や団体の名前が刻銘されています。しかし、後になって、ひめゆり学徒や外国籍の方などについて数々の『無断刻銘』があることが発覚、当事者側から抗議を受けています。また、周囲に設置された案内板などにある「輝く天命戦」「人種差別を撤廃せしめた聖なる戦い」「日本民族の聖なる世界的使命達成」等々、「あまりにも戦争を美化したものである」との批判が市民から起こり、今も撤去を求める運動が継続されていますが、実現にはいたっていません。

一方、建立委員会はその後、護持会に組織をあらため、「大東亜戦争の偉業を顕彰する」ために「聖戦祭」を政治家や現役自衛官を招待し、毎年八月に開催しているとのことでした。ここで言う「偉業」とは「欧米列強によるアジア侵略に対するアジア独立のための戦いであった」という歴史認識を指すようです。

今回の見学、このコーナーで取り上げるにあたって、あまりにも「つっこみどころ」が多過ぎて何から書いてよいやら呆然としてしまうような体験で

したが、とても心にしっくり来たことがありました。それは、今まさに国会で議論されている「安全保障関連法案」の思想性に重なる、ということです。

私の目には、「積極的平和主義」という「大義」で、武力行使の拡大を訴える姿は、まさに「聖戦」を叫ぶ姿に重なります。私の耳には、「自国のみならず国際社会の平和と安全の実現のため」とは、八五年前に謳われた「日本民族の聖なる世界的使命達成」そのものに聞こえてきます。

先の戦争では、戦前において圧倒的多数の国民がその武力行使を支持しました。もちろん本願寺教団においても同様で、そのことを「私たちの教団は仏法の名において戦争を肯定し、あるいは賛美した歴史をもっております」(終戦五十周年全戦没者総追悼法要・ご門主ご親教)と慙愧されています。

それでは、八五年前と現在では何が違うのでしょうか？


それは、一言で言えば「正しい戦争はない」と多くの国民が学んだ、ということなのだと思います。その理解が平和憲法を生み、七〇年近くに渡って守られてきたということ…。その意義をあらためて感じることです。

「宗教者が特定の政治課題に意見すべきではない」との声も聞こえます。一方で、今、何千人もの若者が国会前で「戦争反対」「憲法を守れ」と声を上げています。

今の社会や政治の状況を当事者意識で考えているのはどちらなのか？どちらが、より人間らしい姿なのか？「聖戦碑」を前に深く考えさせられたことでした。

【高岡教区教区主幹 浜野信宏】

これからの日程 ( 7 / 2 1 ~ 8 / 2 1 )

7月		
21	門徒総代会幹事総会・研修会 第16次支援班(～23)	北陸藤の会総会(福井)
22	教区コーラス練習日 長寿苑ビハーラ活動	
23	聖典セミナー(4回目) ビハーラ役員会	
24	関野組夏期研修会(～25) さくら夕涼み会	
25	布教大会(井波別院) 福光教堂永代経	
26	寺青ねっと輪～く	
27	仏婦組織教化委員会	
31	教区平和を願うつどい	実践運動中央委員会 (宗務所)
8月		
1	8月1日～5日各組寺院で 黎明・諸種講座	
3	中央教修修了者のつどい	
4	布教団研修会	
5	雨晴苑ビハーラ活動	児童念仏奉仕団 (～6・本山)
6		
8		飯館村住民高岡教区内へ
9		ホームステイ(8～11)
11	教区コーラス練習日	
14	常例法座 教務所お盆休み	
17	(17日まで)	
20	聖典セミナー(5回目)	B講師研修会 (～21・石川)

ラジオ放送～西本願寺の時間～

『みほとけとともに』

北日本放送(KNB)・73.8kHz.  
毎週土曜日(本山制作)午前6:15～6:25  
第2・4日曜日(富山・高岡制作)午前6:00～6:10

7/12(日): 田村誠千代氏(富山教区・常福寺)

7/18(土): 内田 正祥氏(三重県・正覚寺)

「施すこと、喜捨すること」

7/25(土): 内田 正祥氏(三重県・正覚寺)

「盆踊りの由来」

7/26(日): 西塔 公崇氏(富山教区・金乗坊)

8/1(土): 内田 正祥氏(三重県・正覚寺)

「リスナーの声を聴こう」

8/8(土): 小澤 照慧氏(本願寺派布教使)

「未 定」

8/9(日): 圓山 望氏(高岡教区・法順寺)

8/15(土): 小澤 照慧氏(本願寺派布教使)

「未 定」

8/22(土): 寺本 清真氏(大阪府・極楽寺)

「未 定」

【西本願寺高岡会館8月の常例法座】

ご講師: 百山 純哉 師

(富山教区・光蓮寺)

ご講題: 『世のなか安穏なれ 仏法ひろまれ』

午後1時20分ころからビデオ上映、2時から  
お正信偈六首引のお勤めです。どうぞお誘い  
あわせてお参りください。

～教務所職員の人事～

6月1日付、寺田哲英録事に非常勤発  
令がありました。

担当の変更はありませんので、宜しく  
お願いいたします。

お知らせ

『法輪せんべい』販売について

お茶菓子やご法事・ご法座の折のお扱いにいかがでしょう  
か。お申し込み先は下記のとおり。

FAX. でのお申し込みも承ります。どうぞご利用下さい。

一袋二枚入りで価格は次の通り

一袋二枚入りで価格は次の通り

・特大箱(175袋) 8,300円

・大箱(36袋) 2,300円

・1組(10袋) 500円

お申込み先は・・・〒933-0003 高岡市能町1298

耳浦 康真(本誓寺) Tel.&Fax.(0766)23-9822